

令和8年度医療機関等の経営状況に係る臨時調査、調査票（案）

- 病院調査票 2ページ

- 一般診療所調査票 15ページ

- 歯科診療所調査票 26ページ

- 保険薬局調査票 37ページ



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和8年度 医療機関等の経営状況に係る臨時調査

(病院調査票)

(提出期限 令和8年11月10日)

↓ 必ずご記入ください。

(フリガナ) 記入者氏名		部署	
法人番号			
連絡先	電話番号	- -	FAX番号 - -
	e-mail	@	

※法人番号の活用による政府統計の精度向上に資するため、法人番号の記入にご協力をお願いします。

※法人番号欄には、マイナンバー（個人番号）の記入はせず、国税庁から指定された13桁の法人番号を記入してください。

なお、個人事業主については、法人番号欄に「0（ゼロ）」を記入してください。

↓ 公認会計士等に記入を外部委託している場合は右側のチェック欄“□”に“レ”を入れてください。 □

↓ 下記欄は疑義照会にあたり、当該公認会計士等へ直接連絡をとってよい場合のみ記載してください。

公認会計士又は税理士 氏名			
連絡先	電話番号	市外局番 - -	(内線)
	e-mail	@	

※ 記入に当たってお困りの点・ご不明な点等ございましたら、以下までご相談ください。

<お問い合わせ先>

厚生労働省 医療機関等の経営状況に係る臨時調査事務局
 フリーダイヤル 0120-XXXX-XXXX
 フリーダイヤルFAX 0120-XXXX-XXXX
 メールアドレス info@XXX
 ホームページ https://www.XXXXXX/
 受付時間 00:00~00:00

第1 基本データ（病院）

1 貴院の開設者

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

1 国立（独立行政法人含む）	2 公立（地方独立行政法人含む）	3 公的	①
4 社会保険関係	5 医療法人（社会医療法人を除く）	6 個人	
7 その他の法人			

2 貴院の活動状況

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

1 令和7年6月～9月、令和8年6月～9月及び現在、活動している	②
2 その他（令和7年6月2日以降に開設、現在は休止、廃止等）	

※回答が「2」の場合は、ここで本調査は終了となります。

3 病床の状況

（許可病床数を記入してください。0の場合は0を記入してください。）

	一般病床	療養病床	精神科病床	結核病床	感染症病床	合計
令和7年9月30日時点	③ 床	④ 床	⑤ 床	⑥ 床	⑦ 床	⑧ 床
令和8年9月30日時点	⑨ 床	⑩ 床	⑪ 床	⑫ 床	⑬ 床	⑭ 床

4 入院基本料等の状況

令和8年6月から9月において、1～9それぞれで算定月数が最も多い入院基本料について該当する番号及び算定月数を記入してください。
また、1～9の入院基本料それぞれについて、該当なしの場合も選択してください。

1 一般病棟入院基本料		1. 急性期病院A一般入院料 2. 急性期病院B一般入院料(看護・多職種協働加算あり) 3. 急性期病院B一般入院料(看護・多職種協働加算なし) 4. 急性期一般入院料 1 5. 急性期一般入院料 2 6. 急性期一般入院料 3 7. 急性期一般入院料 4(看護・多職種協働加算あり) 8. 急性期一般入院料 4(看護・多職種協働加算なし) 9. 急性期一般入院料 5 10. 急性期一般入院料 6 11. 地域一般入院料 1 12. 地域一般入院料 2 13. 地域一般入院料 3 14. 特別入院基本料 15. 該当なし 16. 病棟ごと	15	番号	月数	
2 療養病棟入院基本料		1. 療養病棟入院料 1 2. 療養病棟入院料 2 3. 特別入院基本料 4. 該当なし	16	番号	月数	
3 結核病棟入院基本料		1. 7対1 2. 10対1 3. 13対1 4. 15対1 5. 18対1 6. 20対1 7. 特別入院基本料 8. 該当なし	17	番号	月数	
4 精神病棟入院基本料	急性期病院A 精神病棟入院料	1. 10対1 2. 13対1 3. 15対1 4. 該当なし	18	番号	月数	
	急性期病院B 精神病棟入院料	1. 10対1 2. 13対1 3. 15対1 4. 該当なし	19	番号	月数	
	精神病棟入院料	1. 10対1 2. 13対1 3. 15対1 4. 18対1 5. 20対1 6. 特別入院基本料 7. 該当なし	20	番号	月数	
5 特定機能病院入院基本料	A	(一般病棟)	1. 7対1 2. 10対1 3. 該当なし	21	番号	月数
		(結核病棟)	1. 7対1 2. 10対1 3. 13対1 4. 15対1 5. 該当なし	22	番号	月数
		(精神病棟)	1. 7対1 2. 10対1 3. 13対1 4. 15対1 5. 該当なし	23	番号	月数
	B	(一般病棟)	1. 7対1 2. 10対1 3. 該当なし	24	番号	月数
		(結核病棟)	1. 7対1 2. 10対1 3. 13対1 4. 15対1 5. 該当なし	25	番号	月数
		(精神病棟)	1. 7対1 2. 10対1 3. 13対1 4. 15対1 5. 該当なし	26	番号	月数
	C	(一般病棟)	1. 7対1 2. 10対1 3. 該当なし	27	番号	月数
		(結核病棟)	1. 7対1 2. 10対1 3. 13対1 4. 15対1 5. 該当なし	28	番号	月数
		(精神病棟)	1. 7対1 2. 10対1 3. 13対1 4. 15対1 5. 該当なし	29	番号	月数
6 専門病院入院基本料		1. 7対1 2. 10対1 3. 13対1 4. 該当なし	30	番号	月数	
7 障害者施設等入院基本料		1. 7対1 2. 10対1 3. 13対1 4. 15対1 5. 該当なし	31	番号	月数	
8 特殊疾患病棟入院料		1. 特殊疾患病棟入院料 1 2. 特殊疾患病棟入院料 2 3. 該当なし	32	番号	月数	
9 特定一般病棟入院料		1. 特定一般病棟入院料 1 2. 特定一般病棟入院料 2 3. 該当なし	33	番号	月数	

5 消費税の経理方式

(該当する番号を記入してください。)

1 税込	34	
2 税抜		

※次頁以降で記入していただく金額等は、ここで選択した経理方式に従って記入してください。

6 賞与引当金の計上有無

(該当する番号を記入してください。)

1 あり	35	
2 なし		

7 退職給付引当金の計上有無

(該当する番号を記入してください。)

1 あり	36	
2 なし		

8 夏期賞与1人あたり支給額の状況(前年比)

(該当する番号を記入してください。)

1 増額した	37	
2 変化なし		
3 減額した		

9 職員数

(常勤職員及び非常勤職員の合計人数を記入してください。)

令和7年9月30日時点	38	人
令和8年9月30日時点	39	人

10 ベースアップ評価料の算定状況等

(令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。)

算定状況	1 あり	40	
	2 なし		
(㊸で「あり」の場合のみ) ベースアップ評価料の区分	1 外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)のみ	41	
	2 外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)及び(Ⅱ)		
	3 外来・在宅ベースアップ評価料(Ⅰ)及び入院ベースアップ評価料		

第2 損 益 (病院)

- 令和7年6月から9月まで、令和8年6月から9月までそれぞれの収益及び費用の額を記入してください。
- 法人全体で包括して経理を行っているような場合でも、調査対象となった病院分のみを推計して記入してください
- 医薬品費と診療材料費を区分して経理していないなど収益・費用の内訳を記入することが困難な場合など、記入に当たってお困りの点・ご不明な点等ございましたら、コールセンター（0120-XXX-XXX）にご相談ください。
- 数字を記入する欄が0の場合は「0」を必ず記入してください。

I 医業収益

科 目		金額 (令和7年6月から9月まで)					金額 (令和8年6月から9月まで)				
1 入院診療 収益	(1) 保険診療収益 (患者負担含む)	①					⑩				
	(2) 公害等診療収益	②					⑪				
	(3) その他の診療収益	③					⑫				
2 特別の療養環境収益		④					⑬				
3 外来診療 収益	(1) 保険診療収益 (患者負担含む)	⑤					⑭				
	(2) 公害等診療収益	⑥					⑮				
	(3) その他の診療収益	⑦					⑯				
4 その他の医業収益		⑧					⑰				
医業収益合計		⑨					⑱				

II 介護収益

病院として介護保険事業を実施している場合、収益を下記の表に記入してください。

病院として介護保険事業を実施していない場合、右側のチェック欄“□”に“レ”を記入してください。

科 目	金額 (令和7年6月から9月まで)					金額 (令和8年6月から9月まで)				
介護収益合計	⑲					⑳				

Ⅲ 医業・介護費用

科 目		金額（令和7年6月から9月まで）	金額（令和8年6月から9月まで）
1 材料費	(1) 医薬品費	21	43
	(2) 診療材料費・医療消耗器具備品費	22	44
	(3) 給食用材料費	23	45
2 給与費		24	46
	(うち) 賞与	25	47
	(うち) 賞与に係る法定福利費	26	48
	(うち) 賞与引当金繰入額（※1）	27	49
	(うち) 退職金支払額	28	50
	(うち) 退職給付引当金繰入額（※1）	29	51
3 委託費		30	52
	(うち) 給食委託費	31	53
	(うち) 人材委託費	32	54
4 設備関係費		33	55
	(うち) 減価償却費	34	56
	(うち) 建物減価償却費	35	57
	(うち) 医療機器減価償却費	36	58
	(うち) 設備機器賃借料	37	59
	(うち) 医療機器賃借料	38	60
5 経費（水道光熱費、医業貸倒損失等）		39	61
	(うち) 水道光熱費	40	62
6 その他の医業・介護費用		41	63
医業・介護費用合計		42	64

※1 賞与引当金、退職給付引当金を計上して経理していない等、記入が困難な場合は、「-」を記入してください。

Ⅳ 損益差額

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）	金額（令和8年6月から9月まで）
損益差額（医業収益合計+介護収益合計-医業・介護費用合計）	65	66

Ⅴ その他の収益・その他の費用

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）	金額（令和8年6月から9月まで）
1 その他の収益	67	68
2 その他の費用	68	70

Ⅵ 特別利益・特別損失

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）	金額（令和8年6月から9月まで）
1 特別利益	71	73
2 特別損失	72	74

Ⅶ 総損益差額

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）	金額（令和8年6月から9月まで）
総損益差額（損益差額+その他の収益-その他の費用+特別利益-特別損失）	75	76



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和8年度 医療機関等の経営状況に係る臨時調査

(一般診療所調査票)

(提出期限 令和8年11月10日)

↓ 必ずご記入ください。

(フリガナ) 記入者氏名		-----		部署	
法人番号					
連絡先	電話番号	-	-	FAX番号	-
	e-mail	@			

※法人番号の活用による政府統計の精度向上に資するため、法人番号の記入にご協力をお願いします。

※法人番号欄には、マイナンバー（個人番号）の記入はせず、国税庁から指定された13桁の法人番号を記入してください。

なお、個人事業主については、法人番号欄に「0（ゼロ）」を記入してください。

↓ 公認会計士等に記入を外部委託している場合は右側のチェック欄“□”に“レ”を入れてください。 □

↓ 下記欄は疑義照会にあたり、当該公認会計士等へ直接連絡をとってよい場合のみ記載してください。

公認会計士又は税理士 氏名					
連絡先	電話番号	市外局番	-	-	(内線)
	e-mail	@			

※ 記入に当たってお困りの点・ご不明な点等ございましたら、以下までご相談ください。

<お問い合わせ先>

厚生労働省 医療機関等の経営状況に係る臨時調査事務局
 フリーダイヤル 0120-XXXX-XXXX
 フリーダイヤルFAX 0120-XXXX-XXXX
 メールアドレス info@XXX
 ホームページ https://www.XXXXXX/
 受付時間 〇〇：〇〇～〇〇：〇〇



第1 基本データ（一般診療所）

1 貴院の開設者

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

1 個人	2 医療法人（社会医療法人を除く）	3 その他	①
------	-------------------	-------	---

2 貴院の活動状況

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

1 令和7年6月～9月、令和8年6月～9月及び現在、活動している	②
2 その他（令和7年6月2日以降に開設、現在は休止、廃止等）	

※回答が「2」の場合は、ここで本調査は終了となります。

3 主たる診療科目

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

01 内科	02 呼吸器内科	03 循環器内科
04 消化器内科(胃腸内科)	05 腎臓内科	06 人工透析内科（人工透析外科）
07 脳神経内科	08 糖尿病内科(代謝内科)	09 血液内科
10 皮膚科	11 アレルギー科	12 リウマチ科
13 感染症内科	14 小児科	15 精神科
16 心療内科	17 外科	18 呼吸器外科
19 循環器外科(心臓・血管外科)	20 乳腺外科	21 気管食道外科
22 消化器外科(胃腸外科)	23 泌尿器科	24 肛門外科
25 脳神経外科	26 整形外科	27 形成外科
28 美容外科	29 眼科	30 耳鼻咽喉科
31 小児外科	32 産婦人科	33 産科
34 婦人科	35 リハビリテーション科	36 放射線科
37 麻酔科	38 病理診断科	39 臨床検査科
40 救急科	41 集中治療科	③

4 病床の状況

（許可病床数を記入してください。無床の場合は0を記入してください。）

令和7年9月30日時点	④	床
令和8年9月30日時点	⑤	床

5 消費税の経理方式

（該当する番号を記入してください。）

1 税込	⑥
2 税抜	

※次頁以降で記入していただく金額等は、ここで選択した経理方式に従って記入してください。

6 賞与引当金の計上有無

（該当する番号を記入してください。）

1 あり	⑦
2 なし	

7 退職給付引当金の計上有無

（該当する番号を記入してください。）

1 あり	⑧
2 なし	

8 夏期賞与1人あたり支給額の状況（前年比）

（該当する番号を記入してください。）

1 増額した	9	
2 変化なし		
3 減額した		

9 職員数

（常勤職員及び非常勤職員の合計人数を記入してください。）

令和7年9月30日時点	10		人
令和8年9月30日時点	11		人

10 ベースアップ評価料の算定状況等

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

算定状況	1 あり	12	
	2 なし		
(12で「あり」の場合のみ) ベースアップ評価料の区分	1 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）のみ	13	
	2 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）及び（Ⅱ）		
	3 外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）及び入院ベースアップ評価料		

第2 損 益（一般診療所）

- 令和7年6月から9月まで、令和8年6月から9月までそれぞれの収益及び費用の額を記入してください
- 法人全体で包括して経理を行っているような場合でも、調査対象となった診療所分のみを推計して記入し
- 医薬品費と診療材料費を区分して経理していないなど収益・費用の内訳を記入することが困難な場合や、税金等を診療所単位で算出することが困難な場合など、記入に当たってお困りの点・ご不明な点等ございましたら、コールセンター（0120-XXX-XXX）にご相談ください。
- 数字を記入する欄が0の場合は「0」を必ず記入してください。

I 医業・介護収益

科 目		金額（令和7年6月から9月まで）				金額（令和8年6月から9月まで）			
		億	百万	千	円	億	百万	千	円
1 入院診療 収益	(1) 保険診療収益（患者負担含む）	1				8			
	(2) 公害等診療収益	2				10			
	(3) その他の診療収益	3				11			
2 外来診療 収益	(1) 保険診療収益（患者負担含む）	4				12			
	(2) 公害等診療収益	5				13			
	(3) その他の診療収益	6				14			
3	その他の医業・介護収益	7				15			
医業・介護収益合計		8				16			

II 医業・介護費用

科 目		金額（令和7年6月から9月まで）				金額（令和8年6月から9月まで）			
		億	百万	千	円	億	百万	千	円
1	給与費	17				37			
	（うち）賞与	18				38			
	（うち）賞与に係る法定福利費	19				39			
	（うち）賞与引当金繰入額（※1）	20				40			
	（うち）退職金支払額	21				41			
	（うち）退職給付引当金繰入額（※1）	22				42			
2	医薬品費	23				43			
3	診療材料費・医療消耗器具備品費	24				44			
4	給食用材料費	25				45			
5	委託費	26				46			
	（うち）給食委託費	27				47			
	（うち）人材委託費	28				48			
6	減価償却費	29				49			
	（うち）建物減価償却費	30				50			
	（うち）医療機器減価償却費	31				51			
7	その他の医業・介護費用	32				52			
	（うち）設備機器賃借料	33				53			
	（うち）医療機器賃借料	34				54			
	（うち）水道光熱費	35				55			
医業・介護費用合計		36				56			

※1 賞与引当金、退職給付引当金を計上して経理していない等、記入が困難な場合は、「-」を記入してください。

III 損益差額

科 目		金額（令和7年6月から9月まで）				金額（令和8年6月から9月まで）			
		億	百万	千	円	億	百万	千	円
損益差額（医業・介護収益合計－医業・介護費用合計）		57				58			



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和8年度 医療機関等の経営状況に係る臨時調査

(歯科診療所調査票)

(提出期限 令和8年11月10日)

↓ 必ずご記入ください。

(フリガナ) 記入者氏名		部署	
法人番号			
連絡先	電話番号	- -	FAX番号 - -
	e-mail	@	

※法人番号の活用による政府統計の精度向上に資するため、法人番号の記入にご協力をお願いします。

※法人番号欄には、マイナンバー（個人番号）の記入はせず、国税庁から指定された13桁の法人番号を記入してください。

なお、個人事業主については、法人番号欄に「0（ゼロ）」を記入してください。

↓ 公認会計士等に記入を外部委託している場合は右側のチェック欄“□”に“レ”を入れてください。 □

↓ 下記欄は疑義照会にあたり、当該公認会計士等へ直接連絡をとってよい場合のみ記載してください。

公認会計士又は税理士 氏名			
連絡先	電話番号	市外局番 - - (内線)	
	e-mail	@	

※ 記入に当たってお困りの点・ご不明な点等ございましたら、以下までご相談ください。

<お問い合わせ先>

厚生労働省 医療機関等の経営状況に係る臨時調査事務局
 フリーダイヤル 0120-XXXX-XXXX
 フリーダイヤルFAX 0120-XXXX-XXXX
 メールアドレス info@XXX
 ホームページ https://www.XXXXXX/
 受付時間 〇〇:〇〇~〇〇:〇〇



第1 基本データ（歯科診療所）

1 貴院の開設者

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

1 個人	2 医療法人	3 その他	①	
------	--------	-------	---	--

2 貴院の活動状況

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

1 令和7年6月～9月、令和8年6月～9月及び現在、活動している	②	
2 その他（令和7年6月2日以降に開設、現在は休止、廃止等）		

※回答が「2」の場合は、ここで本調査は終了となります。

3 消費税の経理方式

（該当する番号を記入してください。）

1 税込	③	
2 税抜		

※次頁以降で記入していただく金額等は、ここで選択した経理方式に従って記入してください。

4 賞与引当金の計上有無

（該当する番号を記入してください。）

1 あり	④	
2 なし		

5 退職給付引当金の計上有無

（該当する番号を記入してください。）

1 あり	⑤	
2 なし		

6 夏期賞与1人あたり支給額の状況（前年比）

（該当する番号を記入してください。）

1 増額した	⑥	
2 変化なし		
3 減額した		

7 職員数

（常勤職員及び非常勤職員の合計人数を記入してください。）

令和7年9月30日時点	⑦		人
令和8年9月30日時点	⑧		人

8 ベースアップ評価料の算定状況等

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

算定状況	1 あり	⑨	
	2 なし		
⑨で「あり」の場合のみ ベースアップ評価料の区分	1 歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）のみ	⑩	
	2 歯科外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）及び（Ⅱ）		

第2 損 益（歯科診療所）

- 令和7年6月から9月まで、令和8年6月から9月までそれぞれの収益及び費用の額を記入してください。
- 法人全体で包括して経理を行っているような場合でも、調査対象となった歯科診療所分のみを推計して記入
- 医薬品費と歯科材料費を区分して経理していないなど収益・費用の内訳を記入することが困難な場合や、税金等を歯科診療所単位で算出することが困難な場合など、記入に当たってお困りの点・ご不明な点等ございましたら、コールセンター（0120-XXX-XXX）にご相談ください。
- 数字を記入する欄が0の場合は「0」を必ず記入してください。

I 医業・介護収益

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）					金額（令和8年6月から9月まで）				
	億	百万	千	円	円	億	百万	千	円	円
1 保険診療収益（患者負担含む）	①					⑥				
2 労災等診療収益	②					⑦				
3 その他の診療収益	③					⑧				
4 その他の医業・介護収益	④					⑨				
医業・介護収益合計	⑤					⑩				

II 医業・介護費用

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）					金額（令和8年6月から9月まで）				
	億	百万	千	円	円	億	百万	千	円	円
1 給与費	⑪					⑳				
（うち）賞与	⑫					㉑				
（うち）賞与に係る法定福利費	⑬					⑳				
（うち）賞与引当金繰入額（※1）	⑭					㉒				
（うち）退職金支払額	⑮					㉓				
（うち）退職給付引当金繰入額（※1）	⑯					㉔				
2 医薬品費	⑰					㉕				
3 歯科材料費	⑱					㉖				
4 委託費	⑲					㉗				
（うち）歯科技工委託費	㉚					㉘				
5 減価償却費	㉑					㉙				
（うち）医療機器減価償却費	㉒					㉚				
6 その他の医業・介護費用	㉓					㉛				
（うち）設備機器賃借料	㉔					㉜				
（うち）医療機器賃借料	㉕					㉝				
（うち）水道光熱費	㉖					㉞				
医業・介護費用合計	㉗					㉟				

※1 賞与引当金、退職給付引当金を計上して経理していない等、記入が困難な場合は、「-」を記入してください。

III 損益差額

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）					金額（令和8年6月から9月まで）				
億	百万	千	円	円	億	百万	千	円	円	
損益差額（医業・介護収益合計－医業・介護費用合計）	㉟					㊱				



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

令和8年度 医療機関等の経営状況に係る臨時調査

(保険薬局調査票)

(提出期限 令和8年11月10日)

↓ 必ずご記入ください。

(フリガナ) 記入者氏名		-----		部署	
法人番号					
連絡先	電話番号	-	-	FAX番号	- -
	e-mail	@			

※法人番号の活用による政府統計の精度向上に資するため、法人番号の記入にご協力をお願いします。

※法人番号欄には、マイナンバー（個人番号）の記入はせず、国税庁から指定された13桁の法人番号を記入してください。

なお、個人事業主については、法人番号欄に「0（ゼロ）」を記入してください。

↓ 公認会計士等に記入を外部委託している場合は右側のチェック欄“□”に“レ”を入れてください。 □

↓ 下記欄は疑義照会にあたり、当該公認会計士等へ直接連絡をとってよい場合のみ記載してください。

公認会計士又は税理士 氏名					
連絡先	電話番号	市外局番	-	-	(内線)
	e-mail	@			

※ 記入に当たってお困りの点・ご不明な点等ございましたら、以下までご相談ください。

<お問い合わせ先>

厚生労働省 医療機関等の経営状況に係る臨時調査事務局
 フリーダイヤル 0120-XXXX-XXXX
 フリーダイヤルFAX 0120-XXXX-XXXX
 メールアドレス info@XXX
 ホームページ https://www.XXXXXX/
 受付時間 〇〇:〇〇~〇〇:〇〇

第1 基本データ（保険薬局）

1 貴薬局の開設主体

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

1 法人	1
2 個人	

2 貴薬局の活動状況

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

1 令和7年6月～9月、令和8年6月～9月及び現在、活動している	2
2 その他（令和7年6月2日以降に開設、現在は休止、廃止等）	

※回答が「2」の場合は、ここで本調査は終了となります。

3 調剤基本料の状況

（該当する番号及び割合を記入してください。）

算定している 調剤基本料	1. 調剤基本料1	2. 調剤基本料2	3. 調剤基本料3－イ	4. 調剤基本料3－ロ	令和8年6月以降
	5. 調剤基本料3－ハ	6. 特別調剤基本料A	7. 特別調剤基本料B		3

4 消費税の経理方式

（該当する番号を記入してください。）

1 税込	4
2 税抜	

※次頁以降で記入していただく金額等は、ここで選択した経理方式に従って記入してください。

5 賞与引当金の計上有無

（該当する番号を記入してください。）

1 あり	5
2 なし	

6 退職給付引当金の計上有無

（該当する番号を記入してください。）

1 あり	6
2 なし	

7 夏期賞与1人あたり支給額の状況（前年比）

（該当する番号を記入してください。）

1 増額した	7
2 変化なし	
3 減額した	

8 職員数

（常勤職員及び非常勤職員の合計人数を記入してください。）

令和7年9月30日時点	8	人
令和8年9月30日時点	9	人

9 ベースアップ評価料の算定状況

（令和8年9月30日現在、該当する番号を記入してください。）

算定状況	1 あり	10
	2 なし	

第2 損 益（保険薬局）

- 令和7年6月から9月まで、令和8年6月から9月までそれぞれの収益及び費用の額を記入してください
- 法人全体で包括して経理を行っているような場合でも、調査対象となった薬局分のみを推計して記入して
- 費用のうち医薬品等費を区分して経理していないなど収益・費用の内訳を記入することが困難な場合や、税金等を薬局単位で算出することが困難な場合など、記入に当たってお困りの点・ご不明な点等ありましたら、コールセンター（0120-XXX-XXX）にご相談ください。
- 数字を記入する欄が0の場合は「0」を必ず記入してください。

I 収益

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）					金額（令和8年6月から9月まで）				
1 保険調剤収益（患者負担含む）	①	億	百万	千	円	⑤	億	百万	千	円
2 公害等調剤収益	②					⑥				
3 その他の薬局事業収益	③					⑦				
収益合計	④					⑧				

II 介護収益

保険薬局として介護保険事業を実施している場合、収益を下記の表に記入してください。

保険薬局として介護保険事業を実施していない場合、右側のチェック欄“□”に“レ”を記入してください。

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）					金額（令和8年6月から9月まで）				
介護収益合計	⑪	億	百万	千	円	⑫	億	百万	千	円

III 費用

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）					金額（令和8年6月から9月まで）				
1 給与費	⑨	億	百万	千	円	⑳	億	百万	千	円
（うち）賞与	⑩					㉑				
（うち）賞与に係る法定福利費	⑪					⑳				
（うち）賞与引当金繰入額（※1）	⑫					㉓				
（うち）退職金支払額	⑬					㉔				
（うち）退職給付引当金繰入額（※1）	⑭					㉕				
2 医薬品等費	⑮					㉖				
（うち）調剤用医薬品費（※2）	⑯					㉗				
（うち）一般用医薬品費（要指導医薬品を含む）（※）	㉑					㉘				
3 委託費	㉒					㉙				
（うち）人材委託費	㉓					㉚				
4 減価償却費	㉔					㉛				
（うち）建物減価償却費	㉕					㉜				
（うち）調剤用機器減価償却費	㉖					㉝				
5 その他の経費	㉗					㉞				
（うち）設備機器賃借料	㉘					㉟				
（うち）調剤用機器賃借料	㉙					㊱				
（うち）水道光熱費	㊱					㊲				
費用合計	㊱					㊲				

※1 賞与引当金、退職給付引当金を計上して経理していない等、記入が困難な場合は、「-」を記入してください。

※2 調剤用医薬品費、一般用医薬品費を区分して経理していない等、記入が困難な場合は、「-」を記入してください。

IV 損益差額

科 目	金額（令和7年6月から9月まで）					金額（令和8年6月から9月まで）				
損益差額（収益合計＋介護収益合計－費用合計）	㊳	億	百万	千	円	㊴	億	百万	千	円